



アクション＝インパクト
ショーケース

2021-2022年度

目次

04

奉仕

52

会員増強

82

リーダーシップ



ストーリーと成功事例

2021-2022年度にグローバル・アクション・チームに世界中から寄せられた100のストーリーをご紹介します。それぞれのストーリーにおける活動は、クラブ、地域社会、そしてライオンズの会員と受益者の生活に永続的なインパクトを生み出しました。

本書で取り上げられた地域すべてに、ストーリーを提出したことに対し、地区GAT補助金プログラムを通じて500ドルが提供されました。



奉仕



カリフォルニアの山火事

4 A2地区のライオンズは、赤十字社、ユナイテッド・ウェイ、ファミリー・ヘルスケア、テュレア郡と協力して、カリフォルニア州の2つの山火事の際に消防士と避難者を支援しました。

農業センターに向かう途中で避難した動物に対応したクラブもあれば、地元のホテルに消防士を配置したり、避難者のための食事を調理するクラブもありました。地区は、危機に際して地域社会に奉仕するために団結しました。



“

6年間にわたり、私たちのクラブは生後6か月から16歳までの2万6,239人の生徒への健診を支援してきました。さらに、4つのライオンズクラブが地域社会で約25万ドル相当のボランティア活動を行っています。スタッフオード郡のライオンズクラブが無料で提供する健診によって、同郡は昨年だけで、約6万4,000ドル（推定）の費用を節約することができました。

- 24L地区 GLT コーディネーター

”





フロリダの家庭への食料支援

アクション：コロナ禍において、フロリダ州の多くの家庭は満足な食事をとることが難しい状態におかれました。35 I 地区のライオンズは、フロリダの困窮家庭のための食料を確保するために、既存のプログラム「Farms to Families（産地から家庭へ）」と連携しました。

インパクト：ライオンズは、地域内の5,000人以上の人々に食料を配布することができました。Farms to Families プログラムは終了しましたが、35 I 地区のライオンズは現在も人々を支援し食料を提供しています。



“

この地域社会奉仕事業は、1つのクラブが単独で対応するには困難な大規模事業に、ライオンズが効率的かつ効果的に協力できることを示しています。

4 C5地区の緊急初動要員への感謝の日は、「心からの奉仕」を示すことができる良い例です。

-4C 5地区ガバナー

”



糖尿病 2.0 の食事

ミシガン州の11 E地区のライオンズは、LCIF交付金を利用して、糖尿病患者の生活をより快適にすることを目指す対面での講義を開発しました。このシリーズには2つの講義が含まれます。最初の講義では、糖尿病患者を対象により良い食事の選択方法を指導します。2つ目の講義では、糖尿病患者向けのレシピを紹介する料理実習が行われます。

この講義シリーズは高く評価され、参加者は2つの講義で学んだ情報とレシピを日常生活に取り入れています。



“

驚くべきことに、ライオンズは、1時間9分で1000箱すべてを梱包したのです!! 全員がハイタッチをして歓声を上げていました。GATチームは、ライオンズの活動、すなわち「われわれは奉仕する」を人々に伝えるために、非ライオンズを連れてくるようクラブ会員に勧めていました。

- 13 OH3 地区の地区ガバナー

”





小児がん研究支援のための5キロ

オハイオ州13 OH5地区のライオンズは、小児がんの研究資金を集めるために、州全体で5キロのランウォークシリーズを計画しました。

最終的に、200人を超える参加者とともに、ライオンズはネーションワイドおよびデイトン小児病院でのがん研究のために11万ドル以上の資金を獲得しました。





竜巻救援物資の提供

ケンタッキー州を破壊的な竜巻が襲った後、ペンシルベニア州14 N地区のライオンズは、災害救援物資を配布するための資金獲得に乗り出しました。

ライオンズは協力して、竜巻の被害を最も受けたケンタッキー州の地域に直接届けるために、1万4,000ドルを超える災害救援物資を2台のトレーラーに積み込みました。





ミネソタ州での食料支援

ミネソタ州27 C2地区のライオンズは、長年におたって貧困が地域社会に大きな影響を及ぼしていることを認識し、食糧支援を行う組織と提携して、食糧支援活動を開始しました。

27C2地区は、10年以上におたって困窮家庭に190万食以上の食事を提供し、地域社会を支援してきました。





子供用ベッドの製作

ユタ州28 U地区のライオンズは、地域の多くの子供たちがベッドを持っていないという驚くべき事実気付きました。ライオンズは、自分たちの奉仕活動として子供たちを支援したいと考えました。

地元のライオンズクラブからの5,000ドルの交付金と地元組織との連携により、ライオンズは地域に暮らす子供たちのために40個のベッドを製作することができました。夜、眠りにつくベッドがない子供がいてはならないはずです。





火災を乗り越えて－ 教訓

ネブラスカ州380地区のライオンズは、火災で3人の子供を失った家族を支援するために協力しました。

ライオンズは、交付金と地区内の24クラブのうち15クラブからの寄付により、必要に応じてこの家族を支援するための8,470ドルを提供することができました。





学校での眼鏡回収

ハワイの50地区のライオンズは、2年生のクラスと協力して中古眼鏡を回収しました。生徒たちは、学校中に設置された回収ボックスを装飾し、回収の取組みを宣伝し、500個を超える眼鏡を回収しました。また、困っている人々に配布される眼鏡の洗浄と梱包にも参加しました。



カナダ退役軍人への奉仕

カナダのA1地区のライオンズは、退役軍人への敬意を示すローン・ポピーを販売する奉仕を企画しました。ポピーは1921年に王立カナダ退役軍人会の公式シンボルになり、退役軍人を支援するためのローン・ポピーの販売が始まって100年目になります。

1万カナダドルという高い目標にもかかわらず、A1地区のライオンズは最終的に2万2,500本以上のローン・ポピーを販売し、カナダの退役軍人に10万500ドルを届けることができました。



地域の希望の光を支援する

プリンスエドワード島のロナルド・マクドナルド・ハウスは、地元の病院で長期間治療を受ける病気の子どもとその家族が利用できる施設です。カナダのN1地区のライオンズは、この施設が新しい家具を揃えるための資金を支援したいと考えました。

ライオンズは、コロナ禍という困難な時期にも関わらず力を発揮し、LCIF交付金の申請に成功したことで、プリンスエドワード島のロナルド・マクドナルド・ハウスに20万カナダドルを超える資金を提供しました。この資金により、ロナルド・マクドナルド・ハウスは、この施設を最も必要としている家族にとってより良い場所となることに一歩近づきました。



削減、再利用、リサイクル に取り組む N2 のライオンズ

N2地区(ノバスコシア州)のライオンズとレオは、不要品を回収し、こうした品物を自分で購入する余裕がない人々に再利用してもらい取組みを、地域の人々と協力して長期にわたって実施してきました。

N2地区のライオンズとレオは、4つのプログラムにリサイクル品や再生品を提供して、地域社会を支援してきました。中古の補聴器、眼鏡、睡眠時呼吸障害の呼吸補助装置、薬瓶を提供しています。このような物の多くは、お金に余裕がない人々にとっては高額で購入できない可能性があります。N2地区のライオンズとレオは、地域社会が真に必要とするものを提供している優れた事例です。



洪水被災地の支援

ウルグアイJ3地区のライオンズは、大規模な洪水の被災地に何らかの支援を行いたいと考えました。

ライオンズは、他のいくつかの組織との連携を調整し、洪水の被災者に物資を配布することができました。被災した人々は、最も必要なときに信頼するライオンズが支援してくれることを知っています。



地域のためのフードバンク

アルゼンチンO3地区のライオンズとレオは、この地域にとって深刻な課題となっている食料支援問題を自らの手で解決しました。

彼らは地元のフードバンクの管理に乗り出しました。地域の他の支援者達との協力によって、毎月3,000～4,000人に11トンを超える食料や家庭用品を提供することができました。



“

2019-2020年度は約2万7,000人に食糧支援を行いました。翌年度(2020-2021)には、14万6,000人以上がこの支援を受けました。2021-2022年度は、4月までに、すでに22万1,000人以上に食料支援が行われています。パンデミックは、さらに私たちを奉仕活動へと駆り立て、より多くの人々の支援につながりました。それだけではありません。私たちの使命は続きます。私たちはライオンズです。私たちは奉仕します。大災害や困難な状況に見舞われたとき、私たちはこれまで以上に奉仕します。

- LC 2 GST地区コーディネーター

”





がん患者用ウィッグ

B5地区のレオの一人が変性疾患と診断され、数日間の入院で集中的かつ大がかりな治療を受けました。

このレオは、病院で苦しんでいる他の子供たちを見て、同じような病気の子供たちのニーズを満たすために、地区のライオンズに支援を求めました。彼女は、多くの少女が化学療法によって脱毛という自尊心の問題を抱えていることに気付き、かつらを提供したいと考えました。彼女のリーダーシップと地区のライオンズとレオからの支援により、グアナフアトの繁華街の1つで髪の毛の寄付を行う年1回のイベントが実施され、病気で髪を失った少女たちに尊厳をもたらすことができました。



最も若い会員の指導力育成

トルコ118 E地区は、LISES 財団と提携して奨学生育成プログラムを設立しました。このプログラムでは、成績優秀な低所得の大学奨学生56人が選ばれました。このプログラムは、学生を訓練、指導し、生涯を通じてリーダーシップを発揮できるようにすることを目的としています。

このプログラムの成果として、118 E地区は、ライオン以外の指導者を新会員として勧誘し、プログラムパートナーの信頼性と会員の意欲を高め、ライオンの指導力を向上させ、他の地区にこのプログラムへの参加意欲を喚起することができました。



青少年と持続可能な環境

トルコの118T地区のライオンズは、持続可能な環境と生態系への意識について、地域社会の最も若い世代に教育することを目的とした「環境的に持続可能な生活」プロジェクトを立ち上げました。学校の学習プログラムや環境プロジェクトを通じて、ライオンズは生徒に情報交換と支援の場を提供しながら、自然災害にどのように備えることができるかを示すことができました。

このプログラムは、情報や資料へのアクセスが不十分な村の学校で、子どもたちが学んだことを他の生徒と共有することができ、トルコの持続可能な環境に対する意識を高めました。



ウクライナの国旗の色は、多少の色合いの違いはありますが、ライオンの色でもあることに気づいていましたか? 黄色は太陽の光、幸福と暖かさを表し、青色は平和と静けさ、精神性と無限を表します...ルーマニアの124地区のライオンたちは、自分自身の恐怖と不安を克服して、繰り返し国境を越えてウクライナに入り、ウクライナ人の難民にわずかながらも安心感を与えています。難民のほとんどは女性や子供、高齢者で、国境を越えることを許されるまで広々とした野原で身を刺すような寒風に長時間さらされ続けています。ライオンズは、エコトイレやテント、マットレス、毛布、基本的な食糧、衛生用品、オムツ、医薬品、生理用品、発電機などを彼らに提供してきました。あるライオンは次のように述べています。興奮や恐怖に満ちた経験でしたが、何らかの形で貢献でき、安心感をもたらすことができたという喜びも感じることもできました。

- 124 地区キャビネット幹事



縁の下の力持ち

コロナ禍で適切な個人用保護具 (PPE) が不足していたアイルランドでは、**133**地区のライオンズが最前線で働く医療従事者のために PPE の製造・配布資金の獲得活動を決めました。

これを受けて、**24**時間以内に、**10**のクラブがそれぞれ**1,000**ユーロを誓約しました。

多くの課題を克服しながら、活動開始からわずか**4**か月後の**8**月までに、地区は**10**万ユーロという目標額を上回り、約**5**万個のライオンズ・ヒーロー・シールドを全国の**91**以上の地域に配布しました。



自然災害に関する学び

トルコの118 R地区のライオンズは、自然災害に関する情報と指針が自国に不足していることを認識し、行動に移しました。2021-2022年度、セミナーや防災訓練、学校での学習セッションを開催し、特定の自然災害の際に何をすべきかを地域住民に伝えました。

このようなセミナーを通じて、この地区のライオンズは、トルコの消防署や他の非政府組織、地区内外のライオンとの間に貴重なパートナーシップを築くことができました。様々なセッションは多くの新会員獲得にもつながりました。



“

ライオンズの活動にとって、協力は不可欠です。クラブでは、さまざまな活動を行うためにボランティアを組織することがよくあります。ほとんどの場合、その目的は困っている人々に手を差し伸べることです。ライオンズは社交的であり、一緒に楽しい時間を過ごして誰とでも仲良くなります。ボランティアにとって、クラブ会員にさまざまな分野の代表者がいることは有利です。建築、電気、機械、技術の専門家などによって、さまざまな解決策がクラブにもたらされることがよくあります。

- 107 D地区 GLT

”



オーストリアでの幹細胞ドナー登録キャンペーン



アクション：白血病患者のために、114 O地区は幹細胞ドナー登録促進プログラムを導入し、欧州最大のショッピングセンターの1つでクリスマス期間のキャンペーンを実施しました。

インパクト：世界中で3,900万人以上のドナーが登録されていますが、適合するドナーが見つかる可能性は50万分の1です。このイベントの結果、数百人が登録し、適合するドナーが見つかりました。





寄付のためのレシピ

イタリアの108 TB地区のライオンズの料理に対する想像力と情熱がレシピ本の出版につながりました。この本の売り上げは、視覚障害者のための盲導犬の資金に充てられます。

この料理本は大成功を収め、ライオンズ盲導犬サービスのために目標額を上回る3万4,000ユーロ以上を獲得し、少なくとも3人の視覚障害者に盲導犬が提供されました。



アール渓谷での支援

2022年、アール渓谷は壊滅的な洪水に見舞われ、多くの家屋や生活が破壊されました。欧州全域のライオンズ、特にドイツの111地区が支援に加わりました。

災害救援交付金を含む300万ユーロの寄付により、ライオンズは力を合わせて被災した人々に希望をもたらすことができました。





リトアニアの自然を育む

131地区のライオンズは、森林警備隊員とともに一日を過ごし、環境保護の重要性を学びました。ライオンズは、公園管理者にシャベル10本と軍手80組を寄付しました。





GATの玩具寄付活動

アクション：引退した地元企業の経営者/輸入業者から、1万4,000ユーロ以上に相当する玩具がフィンランドの107N地区のクラブに寄付されました。玩具の保管場所がなかったため、地区GSTはこのクラブと協力して、地区内の他のクラブに寄付された玩具について告知しました。

インパクト：関心を示した最初の10のクラブがこの玩具を受け取り、数十の幼稚園や児童養護施設、シェルターに玩具や着ぐるみが配布されました。今回の寄付により、地域社会におけるライオンズの認知度が高まっただけでなく、クラブ間の連携が強化されました。



洪水被災地の支援

ベルギーの112 C地区のライオンズは、2021年7月の洪水で被災した人々の支援に懸命に取り組んできました。

資金を集めて、物資・食料・水・その他の必需品を被災地の救援隊や家庭に提供しました。ライオンズは、被災者に確実に支援が行き渡るよう尽力し続けることを誓いました。





台湾での糖尿病検診

300 G1地区のライオンズは、糖尿病健診と健康的な生活習慣の啓発のために、地域での血糖値検査を実施しました。3つの郡で約1万人がこの検査を受けました。





ライオンの心

心臓手術を受ける台湾の少女のために、300 E2 地区のライオンズは募金活動を行い、治療費を寄付しました。手術は成功し、彼女からライオンズの支援に感謝する手紙が寄せられました。





日本での献血キャンペーン

コロナ禍で献血が減った際、331 B地区の GATは、地区のメンバーに献血を呼びかけるキャンペーンを行いました。すぐに74を超えるクラブが献血に協力しましたが、200万 mLの目標を達成するまでキャンペーンは継続されます。





これまでに、いくつかの村で失明が撲滅されていますが、公式には1つの村が失明を撲滅した村として宣言されています。現在、ライオンズの眼科施設は地域住民の信頼を得て、私たちの誇りとなっています。この事業を通じて、ライオンズクラブは地域の多くの人々の視力を回復させ、家族に幸せをもたらしました。

-322 C1 地区ガバナー





小さな町への奉仕

インドの318 D地区のライオンズは、アイキャンプを開設し、地域の人々への診察や白内障手術を支援しました。

この地区は町の話題になり、地域でのさらに多くの奉仕の機会が見出されました。町の様々な場所や地元の学校での奉仕事業が企画されました。素晴らしい評判は、地区での新クラブ結成につながりました。



希望のジャブ

インドの322B1地区のライオンズは、COVID-19の惨禍を目の当たりにしました。そこで、命を救うために無料の予防接種会場を設置することを決めました。

これは地元で大成功を収めました。地区はこの取り組みを継続し、2021年末までに少なくとも3万人にワクチンを接種したいと考えています。





スリランカでの食糧支援 と植樹

306 B2地区は食糧支援プログラムを企画し、貧しい人々に食料を配布しました。同じ日に、9,000本以上の植樹も行いました。このインパクトにより、プロジェクト実施から2か月で会員数が200人も増えました。





パキスタンでの無料眼科手術

アクション：パキスタンの305地区のライオンズは、地域で最も脆弱な人々が最高レベルの眼科手術を受けられるように、無料の手術キャンプを実施しました。

インパクト：1500人以上が、眼の診療と治療を受けました。農村部の多くの人々はこのような治療を受ける機会が限られているため、これは大きな成果です。





インドでの食糧支援

317 F地区のライオンズは、インドのバンガロールにある田舎の病院で恒久的な食糧支援事業を開始しました。この事業では、患者を見舞う家族に毎日食事を提供しています。地区は、毎日1万人以上に昼食を提供するための自前のキッチンを設置するという目標を設定しました。





インド・ケララ州の 池の修復

318 A地区のライオンズは、汚れた池をきれいにする環境奉仕事業を実施しました。雑草、泥、ごみを取り除き、池を元の美しさに戻しました。池の復元後は児童公園が作られ、美しくなった場所を楽しむためのベンチが設置されました。





ニュージーランドでのマスク作り

202 M地区のライオンズは、マスクを作り、地域に寄付したり販売しました。この取組みにより、会員になるための問い合わせも複数寄せられました。また、全国予防接種の日に追加の支援も提供しました。





ニュージーランドの健康診断車

202 D地区のライオンズは、農村地域で農家を対象とした車両での健康診断を実施しました。この健診車は、人々に専門的なヘルスケアを提供するだけでなく、地区全体でのライオンズブランドの認知度を高めています。



“

オーストラリアでは非永住者の若い家族が健康や教育システムをうまく利用することは難しく、高額な費用がかかります。トーマスは私たちにとってすべてであり、彼が必要とする支援を受けられたことに感謝しています。ライオンズの支援に心から感謝します。私たちがどれほど感謝しているかを表現する言葉が見つかりません。今は息子の人生にとって非常に重要な時期であり、この早期教育が息子に大きな恩恵をもたらすと信じています。ありがとうございました。

— 201N5地区のライオンズが支援した自閉症の子供の母親

”



奉仕分野への関心を高める

オーストラリアの201V14地区のレオは、スリランカでのCOVID-19の影響に注目してもらいたいと考え、スリランカのCOVID-19診療所の医療機器購入資金を獲得するためのバーチャルイベントを開催しました。

このイベントにより、レオは3,000豪ドル以上を集めることができました。この成果により、彼らは「思いやりは大切なこと」奉仕アワードの30人の受賞者の1人として、国際協会から表彰されました。



1型糖尿病ユースキャンプ

オーストラリアの201V2地区のライオンズは、地元のYMCAと協力して、1型糖尿病の青少年のためのキャンプを主催しました。

このキャンプは、適切な食事と、病気を抱えていても自信を築くことに重点を置いていました。血糖値を安定させるための取組みも行われました。キャンプは大きな成功を収めました。





これは私にとって、そしてあなたにとっても、まさに希望の物語です。人々が力を合わせれば、国の問題を克服することができるのです。人々がかつてないほどの困難に笑顔で取り組みました。私たちの地域は、自分たちのことよりも、他の人々の生活をほんの少し良くすることを優先しています。これは、ライオンズの誇りが、あらゆる称賛と名誉を得るまでの物語です。ライオンズ国際協会は、恵まれない人々の生活にインパクトを与えるだけでなく、お互いに、ひいては私たち自身の生活にもインパクトを与えることを可能にしてくれます。前向きな気持ちと希望を持つように私たちを高めてくれる組織であり、その一員であることを誇りに思います。

- 410 E地区





會員增強



地区ガバナーとして、私はクラブに「新たな高みを目指すこと」、心からの奉仕をするよう呼びかけました。クラブとの会議で、私は、テレビを消し、椅子から立ち上がり、ライオンズ・デンを出て、家族や地域社会、世界中のライオンズ会員と再びつながり、奉仕を始めるように呼びかけました...心からの奉仕を続けることで、期待したプラス34人という新会員増には至らなくても、会員数の減少にもかかわらず、49名の新会員を獲得することができました。

- 38 N 地区ガバナー





ケンタッキー州の会員リトリート

43 K地区は、会員増強を目的とする2つのリトリートを開催しました。ライオンズは、新会員を獲得するためのアイデアを直接またはオンラインで発表しました。また、グループに活力を与える会員候補を勧誘するための想定会話集を作成しました。



地区での会員チャレンジ

27 D2地区は、47のクラブを4つのグループ (会員数が20人未満のクラブ、20～35人のクラブ、36～50人のクラブ、50人を超えるクラブ) に分けた地区会員増強チャレンジを行いました。最終的に4つのグループのそれぞれで最も多くの会員を獲得したクラブと、グループ内で最も会員成長率の高いクラブには、会長感謝状が授与されました。この結果、地区では66名の会員が増えました。



ペンシルベニア州の地元組織との連携による支部クラブ結成

14 U地区の地区ガバナーが、ライオンズクラブ国際協会、地元のライオンズクラブ、視覚障害者のための活動を紹介するプレゼンテーションを行った結果、地元の Sights for Hope のメンバーは支部クラブを結成することを決定しました。



アイオワでの会員募集

9 SW地区のライオンズは、過去のイベントに参加した地元住民にメッセージや電子メールを送信して新会員を募集しました。その結果、数名の新会員を獲得しました。また、同じ方法を使用して、地区役員として奉仕する意思のあるライオンが選ばれました。



8週間足らずで、会員が1人から17人になりました。活動が活発化し、退役軍人の日の奉仕やクリスマスパレードに参加したり、眼鏡の購入支援を実施しました。現在はほうきやスーパーマーケットでの宝くじを販売しています。商工会議所主催のバーベキューで、クラブは無料の水やライオンのパンフレットを配布するインフォメーションテントを設置しました。新会員は即戦力として活動しており、さらに新会員を増やすべく取り組んでいます。私は、新しいライオンズと、このクラブを復活させたいという彼らの願いを誇りに思っています。

- 18 L 地区ガバナー

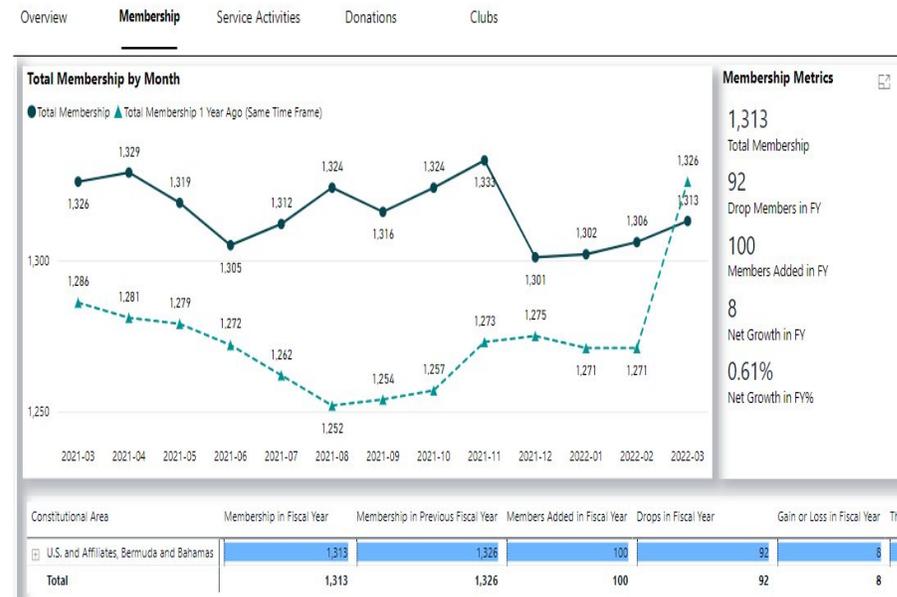




忍耐力

アクション：11 D2地区は、年度末に会員数が大幅減少した理由に関して元地区幹事に調査を行った結果、会員報告に一貫性がなく、クラブの積極的な会員勧誘の意欲をそぐという問題が判明しました。

インパクト：年初に、クラブ会員の適切な追加・削除方法についてクラブ会長と幹事に研修を行うことで、地区のデータが正確に反映され、Facebookページで成果を祝うことができるようになった結果、過去10ヶ月のうち8ヶ月間で会員数が増加しました。





視覚障害のあるライオンが道を拓く

34 B地区は、ランチ会議をアラバマ・インダストリーズ・フォー・ザ・ブラインドで開催することにしました。これは、以前、視覚障害者から伝えられた、会議への交通手段の確保という課題に対応するためです。その結果、2022年4月時点で20名の新会員が入会しました。



優れた計画とその実施によって、クラブは第1および第2副会長、GMTおよびGSTを含むほぼすべての指導的地位を占めています。私はガイディング・ライオンとして任命され、継続的な指導力育成研修を提供するためにチームでの取り組みを進めてきました。私はクラブ会計などの一部の分野で一般的な知識がありますが、他の地区チームのメンバーの協力を得ることで、新会員は特定の分野の知識を持つ人々からの絞った研修を受けることができます。これは、現会員に指導者の機会を拡大することにもなります。

- 14 D地区 GMT コーディネーター





成功は知識から始まる

5 SKN地区は、平均的なライオンが地区ガバナーや役員が使用する頭字語を理解していないことに気付きました。この問題に対処するために、ライオンズの「情報と頭字語」パンフレットを作成し、ソーシャルメディアで共有しました。その結果、このテンプレートは世界中のライオンズと共有され、クラブ訪問や大会で配布され、地区の新会員キットに組み込まれました。この文書は会員の差し迫ったニーズを満たし、指導者チームがワークショップで使用するツール、会員チームが新会員や入会希望者に配布するツール、奉仕チームがボランティアのために手元に置いておくツールとなりました。



ブラジルでの新会員入会式

LA 6地区のライオンズは、GATを動員して新会員を勧誘し、複合地区大会と同時に世界入会デーを祝いました。



“ (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) 事業により、統計的に、関連するテーマ、満足度、会員維持、ライオンズの世界全体にとっての私たち一人ひとりの重要性について、より多くの人々が話題にするようになりました。これは大きな変化をもたらし、私たちは自尊心を取り戻し、共に奉仕に喜びを見出しています。

- LB2地区ガバナー





チームワーク、素晴らしい成果

会員増強を焦点とする目標と行動計画を作成後、D1地区はライオンズクラブ国際協会に新クラブ結成ワークショップを要請し、新クラブ結成に向けた地区の意欲を高めました。



その結果、農村地域のさらなる成長を促すキャンパスクラブが結成されました。2回目の新クラブ結成ワークショップが要請され、スペシャルティクラブ、家族クラブ、レオライオンクラブ、バーチャルクラブ、さらに2つのキャンパスクラブを含む、複数のクラブの結成が承認されました。

チームによる数か月にわたる懸命な努力と献身の結果、17の新クラブが追加され、534人の新会員が加わりました。



フィンランドの新会員パスポート

107B地区は、会員にライオンズの活動に積極的に参加してもらい、多様な活動を知ってもらうことで会員維持につながるよう、会員パスポートを新たに作成しました。その結果、地区は会員を増やし、創造的な方法で会員の満足度を維持しました。



イタリアでレオクラブを再建

アクション：トリノの108IA1地区は、レオクラブを再建することを決意しました。彼らは、レオクラブとは何か、そしてレオクラブがどのような活動を行っているか、情報を提供するために、この地域で研修を数回実施しました。

インパクト：この働きかけの結果、10人の新会員がレオクラブに入会しました。





ドイツの元レオによる新クラブ結成

年齢制限に達した8人のレオが、何年も新クラブを結成していなかった111BN地区に新クラブを結成しようと取り組みました。地区ガバナーと公認ガイディング・ライオンの支援を受けて、さらに数人の会員を勧誘し、新クラブを結成することができました。



“

ライオンズ(の一員であること)は楽しいものです。他のクラブに問題があっても会員がクラブの枠を超えて助け合うからです。他のクラブの問題に対するライオンズの取り組みを学ぶことは、活動というよりも、組織の一員であることを感じさせてくれます。

- 1110S地区GLTコーディネーター

”



イタリアでのライオンズ新会員の活動参加

ミラノの108IB4地区のライオンズは、新会員の経験を向上させるために、加入間もない新会員を奉仕事業に参加させました。3,500人にサービスを提供した大規模な食糧配給事業では、ボランティアの20%が加入1年未満のライオンズ会員でした。事業の成功を受けて、さらなる新会員募集を行いました。



“
GATのパンフレット「GEMEINSAM HELFEN」には、
目標、体制、連絡先情報が記載されています。これは、
ライオンズがクラブや地区でグローバル・アクション・
チーム・チームを実践する意欲を高めます。クラブでの
GATの導入を成功させるための詳細な情報提供と意欲
喚起が重要です。

- 111BO地区GLTコーディネーター





シブ・ベルジャヤのライオンズ クラブ聴覚障害者スペシャル ティ支部

コロナ禍での奉仕の呼びかけに応じて、支部クラブ会長は、聴覚障害者コミュニティからワクチン接種を支援するボランティアグループの協力を得ました。奉仕を続けたいという強い熱意により、308A2地区で、シブ・ベルジャヤ・スペシャルティ・ライオンズクラブが結成されました。結成以来、このクラブは住民に手話を教えるだけでなく、政府との積極的な連携による地域の福祉改善、食糧支援事業開始、スポーツ活動による地域住民との交流の機会創出などを行っています。

会員数の増加と地域社会へのインパクトにより、クラブは2021年12月に半年間の会員増強トップ10賞を受賞しました。





COVID-19による会員数減少克服法

354A地区は、新クラブ結成の支援強化に焦点を絞った行動計画の作成により、COVID-19によるクラブ解散という問題に対処しました。交付金提供、ガイディング・ライオンによる支援、会員増強表彰、退会会員のクラブ復帰機会促進などにより、地区では、いくつかのスペシャルティクラブを含む12の新クラブが結成され、地区の会員数は133人増えました。



CA1

CA2

CA3

CA4

CA5

CA6

CA7

CA8



Vinod Kumar is with Sreeja Vinod and 5 others.

15 Dec 2021 · 2

Extremely Happy & Proud to see my dear friends Ln.Aneesh, Ln Binesh & Ln Shaji taking charge as PST'S of newly formed Lions Club of Payyanur Crown.. 🙌🙌🙌. **Congratulations** & All the Very Best for a Service packed lionistic Career 🙌



👍 Sreeja Vinod and 71 others

7 comments



新クラブ結成

カヌールのパヤヌールで自らの事業を起こした318E地区のGMTは、ライオンズへの情熱をビジネスパートナーと共有しました。彼らは一緒に新クラブを結成することを決め、50人の起業家をライオンズ説明会に招待しました。34人の会員が入会し、勢いに乗って、その後まもなくさらに3つのクラブが結成されることになりました。318 E地区は、7か月以内に14のクラブを結成し、地域社会により素晴らしい奉仕を提供しています。

“

私は、一年間を奉仕年度として宣言し、毎日奉仕するという新しい文化を導入しました。私たちは奉仕の規模、一日の奉仕時間に関わらず、何千人あるいは個人にインパクトを与えるよう奉仕に取り組みました。ライオンズが毎日、毎週、毎月、奉仕に関わることを期待しました。これは魔法のような効果を発揮しました。ライオンズはより良い奉仕を主催したり、より多くの資金を獲得できるように、クラブの会員増強に非常に積極的に取り組みました。

- 315B1地区ガバナー

”



インドでのライオンズ会員増強 目標設定

324G地区は、特定の基準を満たしたライオンズに賞を授与し表彰することで、1,000人の新会員を増やすという目標を設定しました。ライオンズの配偶者にも入会を勧め、会員増強を推進しました。



GMA試験的事業

316H地区がグローバル会員増強アプローチの試験的事業実施地区に選ばれた後、地区ガバナーはGATエリアリーダーと協力して、プログラム、会議、会員増強活動計画、地区の理想を実現した会員への賞を推進する委員会を結成しました。

委員会は15日ごとに会議を行い、質の高い会員を増やし、クラブを強化する方法について話し合いました。委員会で提案された取組みを実行してもらうようクラブに積極的に働きかけた結果、10の新クラブが結成され、577人の新会員が加わりました。

この取組みに積極的に参加した人々には、ガバナー感謝状、ガバナーメダル、チャンピオンメダル、ヒーローメダルが贈られました。

さらに、奉仕報告総数は指数関数的に増加し、前年度の37%と比較して98%のクラブが奉仕を報告しました。





インドでの新クラブ結成

アクション：322D地区は、地区内の僻地に新クラブを結成することを目指しました。地区GMTコーディネーターは、新クラブを結成し、より多くの会員を勧誘するよう会員に働きかけました。

インパクト：地区では、食糧支援クラブ1つ、視力スペシャルティクラブ1つを含む4つの新クラブが結成されました。



試験的事業実施地区としてのグローバル会員増強アプローチと320B地区はライオンの意欲を高め、各ライオンはクラブの結成または会員増強のいずれかの成果を上げることがを考え始めました。

- 320 B GLTコーディネーター





オーストラリアでの地区 再建

201T1地区GATは、認定ガイディング・ライオンを活用して弱体クラブを支援し、会員数の減少による地区再編成を防ぎました。会員数は増加し、もはや地区再編成の危機にさらされることはなくなりました。





ウガンダでの会員勧誘

アクション：411B地区は、新会員勧誘をライオンズに要請しました。各会員は、奉仕事業に招待された会員候補を勧誘しました。

インパクト：250名の新規会員候補のうち、62名が入会しました。





リーダーシップ

明日のための指導力育成

ペンシルバニア州14L地区のライオンズは、地区指導者の採用に数年間苦勞しました。75人の候補者を特定し、グループ会議を設定して、指導者になるための道のりを支援しました。16人の候補者が出席し、全員が指導者になることを志願しました。現在では、5年間にわたって地区ガバナー候補者を輩出しています。

このプログラムは大きな成功をおさめたため、MD 14の他の地区でも同様の会議を実施する予定です。



新クラブを強化するニューヨークのライオンズ

20S地区のリンデンハースト・ライオンズクラブでは、役員顔ぶれが数年間変わらず、新しい指導者の獲得に苦労しました。地区役員はクラブ会員と面会し、会員の懸念を聞き取りました。その結果、研修や指導が不足していること、他人に評価されているにもかかわらず自分には指導力を発揮する能力がないと思いついでいることがわかりました。地区からの支援を受けて、リンデンハースト・ライオンズの課題は解決したようです。今年役員が一新され、活発なクラブに戻ることができました。



公認ガイディング・ライオンに重点的に取り組むウィスコンシン州ライオンズ

公認ガイディング・ライオンズ・プログラムの再構築を支援するため、27 B1地区のライオンズは、地区大会後に研修を実施しました。その結果、地区の公認ガイディング・ライオンは1人から12人になりました。



“

[奉仕] 報告の割合は着実に増加しており、
2022年2月末現在、報告したクラブの割合は
60%に増加しています。

- A2地区GSTコーディネーター

”





ベネズエラでの指導力育成研修

アクション：ベネズエラのE1地区のライオンズは、現会員と新会員への研修として、さまざまなテーマで複数のワークショップを実施しました。

インパクト：この結果、地区では奉仕活動を報告するクラブ、会員数、LCIFへの寄付が増加しました。

“

クラブを活動の中心とすることを使命とする GAT の3つの職務に関わったことで、GAT を導入するという LCI の決定が不可欠であることがわかりました。

- LA3地区GLTコーディネーター

”





ブラジルのライオンズがバーチャル研修 を実施

アクション：LA 4地区のライオンズは、ライオンズとレオの意欲を高め、励まし、情報を共有するために、オンライン研修シリーズを実施しました。

インパクト：MyLionでの奉仕報告方法を取り上げた研修により、初めて奉仕を報告するクラブが増えました。



会員増強のための指導力育成研修

アクション：ブラジルLD 8 地区の地区GMTコーディネーターは、ライオンズクラブに関する知識を深めるために指導力育成研修を受講しました。彼女はライオンズクラブについてもっと知ってもらうために、住民を招いた会合を主催しました。

インパクト：この会合からわずか30日後に、会員数25人の新クラブが結成されました。



クラブ活性化のための行動計画

ドミニカ共和国R2地区のライオンズは、弱体クラブを活性化するための行動計画を作成しました。クラブのメンバーは12人から25人に増えました。この行動計画を地区内の他のクラブにも適用して会員増強に役立っています。



イタリアでのライオンズ研修

イタリア108IA1地区のライオンズは、研修を優先的に実施しました。クラブや地区役員、正会員を対象にオンライン・対面研修シリーズを実施しました。また、今後の研修内容と研修改善に向けて、各研修後に会員へのアンケートも実施しました。



トルコのデジタルトランスフォーメーション

トルコの118Y地区のライオンズは、デジタルリソースを使用して写真、ビデオ、研修資料をアップロードし始めました。デジタルアンケートと回答用のフォームを作成して手作業での事務処理を減らしたり、バーチャル研修も開始しました。さまざまな資料のアップロードやアクセス方法について各クラブに研修を行った結果、誰もがより簡単に連携できるようになりました。



アイデアのプラットフォーム を作成したオーストリアのラ イオンズ

オーストリアの114 M地区のライオンズは、地区内の全クラブのアイデアを掲載するためのプラットフォームを作成しました。これにより、成功事例や事業のアイデアを地区全体で簡単に共有できるようになりました。



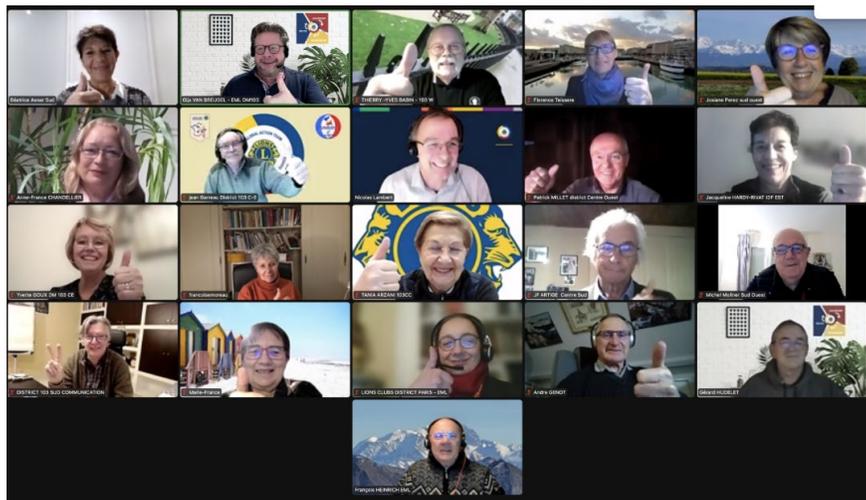
“

ワークショップ・プログラムの企画と準備には、副地区ガバナーが(クラブ訪問などで)収集した会員の経験や活動に関する意見などの情報が活用されました。また、ライオンズの指導者がまとめた、ライオンズの活動とボランティア活動全般に関する最近の調査が準備用資料として活用されました。企画と準備作業では、手始めにメルビン・ジョーンズ関連のアイデアが検討されました。

- 1071 地区GMT

”





チームの成功を導く

フランスの103NIE地区のライオンズは、コロナ禍において、GATチームに適切な研修を実施することが難しいことを認識しました。

このため、地区のGATリーダーは、各地区の指導者がバーチャル研修に確実にアクセスできるようにしました。さらに、安全を確保した上で対面研修を実施することこともできました。コロナ禍を乗り越えた現在、地区には指導者研修のための設備がかつてないほど整っています。



次世代指導力育成委員会

アクション：日本の332B地区には、公認ガイディング・ライオンが1人しかいませんでした。そこで、地区GLTコーディネーターは、次世代指導力育成委員会を立ち上げました。ゾーン・チェアパーソンは、今後のライオンズ研修を推進する委員を募集しました。

インパクト：地区の公認ガイディング・ライオンは26名にまで増え、地区の新クラブ結成を支援する準備が整いました。



日本でのゾーン・チェアパーソン研修

日本の335B地区のライオンズは、グローバル・アクション・チームとグローバル・メンバーシップ・アプローチに関するゾーン・チェアパーソンの理解を深めるために、ゾーン・チェアパーソンを対象とした指導力育成研修コースを開催しました。ゾーン・チェアパーソンは、研修で学んだ知識を活用して、年度内の活動目標を設定しました。

中国でのメンタリング

中国の385地区のGLTは、ライオンズ・メンター・プログラムを作成しました。このプログラムは、ライオンズクラブについてさらに学び、クラブと地区の運営に関する理解を深められるよう、60人のライオンズ新会員とメンターをマッチングさせました。



マレーシアでのクラブ会員委員長の推進

マレーシアの308 B1地区のライオンズは、クラブ会員委員長の役割についてクラブの理解を深める方法を実施しました。特定の基準を設定し、委員長の成果に対して報奨を提供しました。クラブ会員委員長は、研修を活用してクラブの会員増強に取り組んでいます。





韓国のリーダーシップ・アカデミー

韓国の356 D地区のライオンズはリーダーシップ・アカデミーを実施し、地区内のライオンズ研修講師を指導しました。17人のライオンズが研修を修了し、各クラブ、ゾーン、地区で新会員オリエンテーションを実施します。





インドでのゾーン・リジョンにおける研修

アクション：インドの3234H1地区のライオンズは、新クラブ結成を焦点とするリジョンおよびゾーンチェアパーソンへの研修を開発しました。

インパクト：いくつかの新クラブが結成されただけでなく、80%のクラブが奉仕を報告したり、記録的なRLLI参加者数を達成しました。

Grand Lions Expo

Special New Clubs & Membership Drive

29th Dec. 2021 To 2nd Jan 2022
@ Bishop Cotton Ground, Sadar, Nagpur.

Approved & Supported by:

Powered by:

Managed by:

FOOD PARTNERS:

Bookings Open

Get In Touch :
Ln. Rajan Gupta
M. 9422802794



すべての会員を対象とした指導力育成

インドの3234D2地区GLTは、地区内の全会員にライオンズ学習センター (LLC) 研修コースを宣伝しました。すべての指定コースを修了した受講者にLLCアンバサダー・プログラムを用意して、クラブおよびゾーンレベルでLLCコースを推進するための講師として研修を実施しました。地区では合計5,800のLLCコースが修了されました。



学習を推進するスリランカのライオンズ

スリランカの306 C1地区のライオンズは学習の重要性を認識しました。地域別研究会を実施し、オンライン学習モジュールの受講を奨励しました。ライオンズ学習センターで少なくとも100のリーダーシップモジュールを完了するという目標を各クラブに設定しました。



オーストラリアでの研修ワークショップ

アクション：201Q2地区のライオンズは、眼の健康プログラムの実施方法に関して他のクラブへの研修ワークショップを開催しました。

効果：この結果、地区内の12ゾーンのうち6ゾーンでプログラムが実施されました。





ガーナでのGATとの連携

アクション：ガーナ418地区のGATは、連携して地区の再建を目指しました。奉仕企画者に研修を実施し指導し、資料やツールをダウンロードしました。

インパクト：地区は会員数増加目標を達成し、クラブの95%が奉仕を報告し、FDI修了者数は3倍以上になりました。